

TRUCK INFORMATION WAKAYAMA

トラック情報



公益社団法人 和歌山県トラック協会



CONTENTS

協会だより

2～8 年頭のご挨拶

9 会員だより

10 2024年度 大規模津波防災総合訓練が開催されました

11 令和6年度安全性優良事業所和歌山運輸支局長表彰式が行われました

12 能登半島大雨災害義援金並びに和歌山県PRTトラックの
写真パネルの贈呈式が行われました

13 理事会が開催されました

15 広報委員会が開催されました

15 輸送秩序確立対策委員会が開催されました

16 2024年度各種助成金 申請状況

17 和歌山第1・第2ブロック親睦ゴルフコンペが開催されました

18 軽油価格調査集計表

19 協会日誌

20～21 青年協議会 第37回チャリティーゴルフコンペを開催します

22 近畿運輸局からのお知らせ

23 [自動車安全運転センターのページ](#)

24～25 [近畿交通共済のページ](#)

謹賀新年

新春を迎え、会員皆様方の

ご多幸と事業の益々のご繁栄を

お祈り申し上げます。

令和七年 元旦

公益社団法人和歌山県トラック協会

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 専務理事 | 副会長 | 副会長 | 副会長 | 副会長 | 副会長 | 会長 |
| 和佐純宏 | 藪本恵三 | 和田耕司 | 横山郁芳 | 榎本智信 | 小浦正臣 | 阪本享三 |



年頭のご挨拶



公益社団法人和歌山県トラック協会
会長 阪本 享三

明けましておめでとうございます。

令和7年（2025年）の新春を迎えるに当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、皆様方には当協会の事業推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、台湾の総統選挙が行われ与党・民進党の頼清徳氏が当選、民間初の米宇宙企業インテュイティブ・マシンスの無人月着陸船が月面着陸に成功、ロシアの大統領選挙が行われ現職のプーチン大統領が通算5選を決める、モスクワ郊外のコンサート会場で武装グループによる襲撃事件が発生し130人以上が死亡、ドジャースの大谷翔平選手の専属通訳だった水原一平氏が、大谷選手の預金口座から違法なスポーツ賭博のために勝手に預金を引き出した疑いが発覚、台湾付近でM7.5の地震が発生し沖縄県に津波警報が発令、イランがイスラエルに向けて多数の無人機やミサイルによる大規模な攻撃を実施しイスラエルも反撃、イランのライシ大統領とアブドラヒアン外相が搭乗していたヘリコプターが墜落して死亡、英国の下院総選挙で与党が歴史的な大敗で野党の労働党が単独過半数を獲得して政権を担う、19年ぶりにイラン大統領選挙が行われ改革派のマスード・ペゼシュキアン元保険相が当選、トランプ元大統領が狙撃され負傷し聴衆1名が死亡、米国のサイバーセキュリティー会社「クラウドストライク」のソフトウェアが原因でウィンドウズを搭載したパソコンで大規模な不具合が発生し全世界の航空便の欠航等が相次ぐ、米民主党のバイデン大統領が11月の大統領選から撤退する意向を明らかにし後任候補としてカマラ・ハリス副大統領への全面的な支持を表明、パリ五輪の開催でフランスの高速鉄道TGVを狙った同時多発的な放火事件が発生、イスラエルの関与とみられるイスラム教シーア派組織ヒズボラのメンバーが携帯するポケットベル・携帯無線機に仕掛けられた爆弾が爆発し死傷者多数が発生、北朝鮮がウクライナと戦争を行っているロシアに派兵、中国で日本人学校に通う男子児童が登校中に刃物を持った男に襲われ死亡、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞、大リーグの大谷翔平選手と山本由伸選手が所属するドジャースがワールドチャンピオンに、米大統領選挙が行われトランプ氏が当選し再び大統領に復帰、韓国の尹錫悦大統領が来年の予算案に合意しない野党側の対応などを理由に一切の政治活動を禁じる非常戒厳を宣布が一夜で解除、コンゴ民主共和国で原因不明の病気により80名以上が死亡、内戦が続くシリアで反政府勢力が首都ダマスカスを制圧しアサド大統領はロシアに亡命し政権が崩壊し、非常戒厳を出した韓国の尹錫悦大統領の弾劾が可決、ウクライナに派遣されている北朝鮮兵が誤って味方のロシア軍兵士を攻撃し8人が死亡、南太平洋のバヌアツ諸島でマグニチュード7.3の地震が発生するなどがありました。

国内では、元旦に石川県能登半島を震源とするマグニチュード 7.6 の地震が発生し大津波警報が発令（令和 6 年能登半島地震）、羽田空港で日本航空の旅客機と海上保安庁の航空機が衝突炎上し海上保安庁機の乗員 5 名が死亡、北九州市の飲食店街で複数の店舗が燃える大規模な火事が発生、政治資金パーティー収入の一部を裏金化したとされる事件で自民党安倍派の池田佳隆衆議院議員が逮捕、自民党派閥の政治資金パーティーをめぐる事件で岸田・安倍・二階・森山派が解散を表明、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が打ち上げた無人月探査機が月面着陸に成功。1970 年代に起きた連続企業爆破事件の 1 つに関わったとして指名手配された「東アジア反日武装戦線」のメンバーの桐島聡容疑者と名乗る人物が入院先の神奈川県内の病院で死亡、豊田自動織機で自動車用ディーゼルエンジンの試験で不正が発覚、ダイハツ工業の車両認証不正問題で社長を更迭、日本の GDP が世界 4 位に転落、東京株式市場で日経平均株価が大幅反発し史上最高値、半導体受託生産世界最大手台湾の TSMC の熊本第 1 工場が開所、政府は国家安全保障会議で武器輸出を制限している防衛装備移転三原則の運用指針を改定し英伊両国と国際共同開発中の次期戦闘機の第三国への輸出を解禁、小林製菓の販売した紅麹原料を使ったサプリメントの継続的な購入者が腎疾患で死亡し回収命令が出る、SNS への投稿で殺人事件の遺族を傷つけたとして仙台高裁の判事に罷免判決、自民党が派閥の裏金事件をめぐり 39 名を処分し世耕弘成前参議院幹事長と塩谷立元文部科学相が離党勧告処分に、伊豆諸島鳥島の東の太平洋で海上自衛隊のヘリコプター 2 機が夜間訓練中に墜落、東京 15 区・島根 1 区・長崎 3 区の衆議院補欠選挙が行われ立憲民主党が 3 勝、離婚後も父母双方が親権を持つ「共同親権」を可能とする民法などの改正案が成立、4 月にあった衆院東京 15 区補選で他陣営の街頭演説を妨害した容疑で政治団体「つばさの党」の代表他 3 名を逮捕、国土交通省がトヨタ自動車など 5 社で車の大量生産に必要な型式指定の手続きを巡る認証不正があったと発表、自民党派閥の裏金事件を受けた政治資金規正法改正案が可決成立、20 年ぶりに新紙幣が発行、川崎重工業が潜水艦の乗員らに裏金で接待していたことが発覚し海上幕僚長が引責辞任、東京都知事選挙が行われ現職の小池百合子知事が再選、東海道新幹線の豊橋から三河安城間で保守用車両同士が追突脱線した影響で東海道新幹線が終日全面運休、山形県など東北地方で記録的な大雨で被害が発生、佐渡金山が世界遺産登録に決定、東京株式市場で日経平均株価が歴史的な過去最大の暴落、宮崎県沖の日向灘を震源とする震度 6 弱の地震が発生し気象庁が初めての「南海トラフ地震臨時情報」を発表、岸田首相が次期自民党総裁選に不出馬を表明、兵庫県の斎藤知事らが内部告発された問題で兵庫県議会が知事への不信任決議案を全議員で共同提出され失職、2022 年の知床半島沖で観光船が沈没した事故で運航会社社長を逮捕、能登半島で記録的な大雨で被害発生、自民党総裁選が行われ新総裁に石破茂衆議院議員が決定し内閣総理大臣に就任、袴田事件の再審で最高検は控訴しないことを決定し無罪が確定、自民党本部に火焰瓶を投げつけその後首相官邸前の柵に車で突っ込んだ男を逮捕、東京メトロ（東京地下鉄）が東京証券取引所に株式を上場、衆議院選挙が行われ自民党の裏金問題の影響により自民・公明の与党で過半数割れ、公明党の石井啓一代表が落選、自公の連立与党に国民民主党を加えた 3 党による予算・税制で連携する「部分連合」で合意、スマートフォンなどを手で保持して自転車に乗りながら通話する行為や画面を注視する行為が新たに禁止され罰則の対象にまた自転車の酒気帯び運転のほか酒類の提供や同乗・自転車の提供に対して新たに罰則に、兵庫県知事選挙が行われ失職して出直し選に臨んだ前知事の斎藤元彦氏が当選、政治資金規正法改正案など政治改革関連 3 法案が成立するなどがありました。

運輸業界におきましては、トラックドライバーの2024年問題に対応するための改正法案を閣議決定、新たなトラックの標準的な運賃・標準貨物自動車運送約款の告示、特定技能制度対象分野に自動車運送業分野が追加され外国人ドライバーの採用が可能に、日本郵便と西濃運輸が長距離輸送で共同運行することを発表、ヤマトホールディングスが共同輸送を促す新会社を設立、物流の適正化に向けて悪質な荷主・元請事業者を是正するため改正貨物自動車運送事業法において地方実施機関は荷主等の行為が違反原因行為に該当すると疑うに足りる事実を把握したときは国土交通大臣に通知する規程が新設され貨物自動車運送事業法施行規則の一部改正により地方実施機関に法第39条第4号に掲げる業務を行わせるための適正化事業調査員制度が始まるなどがありました。

和歌山県に於きましては、民間企業スペースワン社が開発した小型ロケット「カイロス」が和歌山県の串本町の発射場から打ち上げられたが発射の直後に不具合で飛行中断措置が行われ空中で爆発、自民党青年局が2023年に開いたパーティーで露出度の高い女性ダンサーが登場した問題が発覚、自民党の二階俊博元幹事長が次期衆議院選挙に出馬しない意向を表明、県内の8農業協同組合が1つに統合する合併契約調印式を開催、衆議院選挙が行われ比例代表で石田真敏氏が当選・和歌山1区の小選挙区で自民党の山本大地氏が当選し日本維新の会の林佑美氏は比例代表で復活・和歌山2区は世耕弘成参議院議員が参議院からの和歌山2区の衆議院に鞍替え出馬することを表明し保守分裂となり結果は世耕氏が当選、民間の小型ロケット「カイロス」の2回目の発射が2日続けて強風のため中止したが3度目の挑戦で打ち上げが成功したが上昇中にトラブルが発生し飛行中断措置を行うなどがありました。

トラック協会におきましては、能登半島地震で和歌山県の要請により大型車2両・4トン車1両で石川県の5市町村に緊急物資を輸送する他に和歌山県の要請により石川県に消防隊の機材を輸送、燃料高騰対策でお世話になった和歌山県と県下10市町を対象に県並びに町村のPR用のラッピングを施したトラック13台を運行するなどがありました。

本年3月末には、2024年問題の労働時間の結果が出て、場合によっては罰則の対象となってきます。2024年問題は、もう終わりではなく、これからも改善し続けなければならず、荷主企業から標準的な運賃を収受し、労働時間の減少・他産業との賃金格差の是正によりドライバーを確保していかなければなりません。

そのためにも、トラックの日のイベント等各種行事やテレビ等マスメディアを利用して、当業界の行っている事業の内容を一般県民に理解して頂き、業界のイメージアップに努めなければなりません。

また、昨年元旦に発生した能登地震など大規模災害が発生した場合には、国民の生命を守るため、緊急物資輸送の体制を整え、日頃の訓練に取り組んで参りたいと考えております。

もとより微力な私ではありますが、これからも公益社団法人として、公益性のある事業により一層取り組み「産業と国民の生活を守る」トラック運送業界であるよう、また極めて厳しい折柄ではありますが会員皆様の事業所が繁栄するよう最善の努力を致しますので、会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、一層のご多幸と事業のご繁栄を祈念して新年のご挨拶と致します。



近畿運輸局和歌山運輸支局長
森 下 孝 一

新年、あけましておめでとうございます。

令和7年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、観光需要が復調し、訪日客数が3000万人を超えるなど、関西においても観光を中心に人流が活性化してきました。和歌山県下におきましても、「紀伊山地の霊場と参詣道」世界文化遺産登録20周年を迎え、神社仏閣での限定御朱印や特別拝観、熊野古道や高野参詣道でのウォークイベントのほか、各地で特別企画やイベントが催された事もあり、伸び悩む国内旅行者数を外国人旅行者が補う状況となっております。

そしていよいよ、本年4月には大阪・関西万博が開幕いたします。万博の開催に伴いより一層の観光客の増加が期待されておりますが、関西経済のさらなる発展のためには、交通・観光産業の活性化が必要不可欠であります。

当支局は近畿運輸局と連携し、関係機関や事業者団体とも協力しつつ、様々な課題への取り組みを進めるとともに、新制度や安全・安心に向けた法令順守などの各種啓発・啓蒙活動に注力。引き続き、申請窓口での良好なサービス提供に向け、努力してまいります。

一方で、自動車整備士を含めた運輸業界において人手不足の問題が顕著化し、所謂「2024年問題」として報道でも頻繁に取り上げられました。加えて、昨今の円安や物価上昇、世界情勢等により、原材料・燃料価格は高止まりの状況にあります。

このような厳しい経営環境下においても物流網や地域の公共交通の維持に、日々ご尽力いただいていることと存じます。このように困難な状況下ではありますが、政府による支援や新制度等も最大限にご活用いただき、着実に対応を進めていただけるよう伴走できればと考えております。

以下個別に取組み方針を列記します

「物流対策等」について

働き方改革関連法が昨年4月よりトラックドライバーにも適用され、いわゆる物流の2024年問題に直面しております。この問題は、喫緊の課題であると同時に、年々深刻化していく構造的な問題でもあるため、継続的に対応していく必要があります。

令和5年7月に発足し当支局にも2名配置された「トラックGメン」が、昨年11月、物流全体の適正化を図る観点から、「トラック・物流Gメン」に改組し、本省・地方運輸局等の物流担当部署29名も加えて体制の拡充を図り、倉庫業者からの情報収集も行うこととなりました。各都道府県の適正化事業実施機関に設置しました「Gメン調査員」166名（内和歌山 3名）と合わせ、全国総勢360名規模で、持続可能な物流の確保に向けて着実に対処してまいります。

当支局としましても、荷主側の事情による長時間の荷待ちや附帯作業の強制等、法令違反の原因と

なる行為の疑いについて、荷主企業等への「働きかけ」や「要請」等を行うことにより、荷主企業や物流関連事業者間等に存在する商慣行の見直しに取り組むとともに、「標準的な運賃」の実効性を確保し、適正運賃収受を実現することで、トラックドライバー不足の課題にも対応し、重要な社会インフラである物流が滞ることのないよう努めてまいります。

「自動車検査・登録」について

自動運転技術は、交通事故の削減、地方部を中心とした移動の確保、ドライバー不足の解消などの課題の解決手段として期待されています。昨年10月には自動車に搭載された「車載式故障診断装置(OBD)」を活用するOBD検査が開始されました。引き続き、OBD検査の適切な実施や、スキャンツールを活用した自動車の点検・整備の促進を通じ、自動運転等の先進安全技術を搭載する自動車の安全な運行の確保に努めてまいります。

自動車検査登録関係手続きのデジタル化については、車検証の電子化が開始されてから2年が経過し、順調に切替えが進んでいる状況です。また、自動車検査証の受取りのための来訪を不要とする「記録等事務代行制度」についても、前提となる電子車検証が交付されている車両が増加していることにより、和歌山県下においても申請件数が増加しております。これらの取組みによって、今後も自動車保有関係手続きのワンストップサービス(OSS)の利用率向上を図り、自動車検査登録関係手続きのデジタル化をより一層進めてまいります。

「人材確保対策等」について

自動車運送事業においては、バス・タクシー・トラック事業の各モードにおいて状況は異なるものの、いずれも運転者不足が喫緊の課題となっております。

トラック事業につきましては、必要なコストを反映した適正な運賃収受を行うと共に、それを原資とする賃金アップ等の待遇改善を図っていく必要があると考えておりますので、引き続き周知に取り組んでまいります。

国土交通省では、自動車運送事業者の人材確保の取組みを後押しすることを目的として、「働きやすい職場認証制度」の取組みを引き続き推進するとともに、令和6年3月には自動車運送事業の特定技能制度の対象への追加が閣議決定されており、特定技能外国人の受入れ実施に向けて、関係団体等と連携して進めております。また、令和6年6月には、自動車運送事業及び自動車整備業の人材確保に向けて、防衛省と退職自衛官の再就職支援等の申合せを締結。当支局も昨年7月に自衛隊へ協力依頼を行いました。引き続き更なる人材確保の取組を進めてまいります。

自動車整備業についても、少子化や若者の職業志向の変化により、若手人材の確保が課題であり、既に業種を超えた「若手の獲得競争」の渦中にあります。当支局では、高校生に自動車整備士を将来の選択肢としてアピールするため、学校を訪問し、その魅力や役割の重要性を伝える取組みを実施してきました。また、確保した人材の定着・育成を進めていくことも重要であることから、国土交通省では「自動車整備士等の働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けたガイドライン」を令和6年3月に取りまとめであり、本ガイドラインを参考にして自動車整備人材の確保・育成対策に取り組んでまいります。

「環境対策」について

我が国では脱炭素社会の実現に向け、2030年度において温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目標としています。公共交通・物流分野を含む運輸部門のCO2排出量は、日本全体の約2割（2022年：18.5%）を占めていることから、交通・物流分野のGXは喫緊の課題です。

このため、さらなる公共交通の利用促進や、荷主企業と物流事業者の連携を通じたモーダルシフトを推進してまいります。

大阪・関西万博においては、会場内ビークルや会場アクセスバスについて電動車の活用拡大など、移動のゼロエミッション化に向けた取組みが進められています。これを契機として、国の支援制度を通じて関係者と連携し、積極的に電気バス等の導入を推進してまいります。

「安全・安心の確保」について

運輸事業の安全・安心確保のためには、経営トップから現場まで事業者自らが社内一丸となった安全管理体制を構築し、積極的に取り組むことが重要不可欠です。

このため安全文化の構築・定着に向けて、引き続き運輸安全マネジメント制度を推進するとともに、防災・危機管理対応については、近年全国的に豪雨や大型の台風、雪害等自然災害による甚大な被害がもたらされていることから、これらの災害に対して迅速かつ適切に対応することが最大の課題であり、BCPに準じた対応はもちろんのこと、臨機応変かつ柔軟な対応を進めてまいります。

また、国民生活や社会経済活動の維持に大きな役割を担う運輸事業者は、発災時に被害軽減と拡大防止を図るとともに、事業活動の維持や早期回復を図ることが期待されており、自然災害への対応力の向上が求められています。運輸事業者が防災体制の構築と実践を進める際に参考とすべき考え方をまとめた「運輸防災マネジメント指針」の周知を図り、運輸安全マネジメント評価等を通じ、事業者の取組みの向上を支援してまいります。

自動車運送事業の輸送の安全については、「事業用自動車総合安全プラン2025」に沿って、関係機関や業界団体との連携を密にした取組みを進めるとともに、監査において法令遵守の確認を行い、輸送の安全確保を確認するとともに悪質な法令違反が確認された事業者に対しては厳正に対処してまいります。

また、同プランで策定された重点施策に基づき、運転者の高齢化に伴う脳血管・心臓疾患等の健康に起因する事故を防ぐため、さらなる周知と適切な健康管理の徹底を図るとともに、働き方改革の実現に向け、令和6年4月から適用となった新しい改善基準告示による長時間労働の是正、また、近年下げ止まりとなっている飲酒運転の根絶に向け、同年10月に改正された行政処分の基準に沿って監査を実施するとともに、事故のない安全・安心な交通社会の実現に向けて関係者の皆様と一丸となって取り組んでまいります。

おわりに

和歌山運輸支局は、法令改正や社会情勢の変化に併せて柔軟に対応しつつ、安全・安心な国民生活と各業界の発展のため尽力してまいりますので、引き続き本年も、ご支援ご協力を賜ります様よろしくお願いいたします。



和歌山県知事
岸本周平

明けましておめでとうございます。

謹んで公益社団法人和歌山県トラック協会の皆さまに新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃から本県の交通行政全般にわたり、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。トラック輸送は、国内物流の中心を担い、私たちの暮らしと経済を支える重要な産業であると同時に、大規模災害時においては、救援物資輸送の担い手として、なくてはならない存在でもあります。

貴協会が、物流活性化により県経済の発展に大いに貢献されるとともに、大規模災害に備えた県内全市町村との緊急物資輸送に係る協定締結など災害対策においても多大なる御尽力をいただいていることに敬意を表します。

県では今年、新しい総合計画をつくり、2040年の和歌山県のめざす姿を県民の皆様にお示したいと考えています。私が生まれた1956年には166万人であった日本全体の出生数が、70万人前後となっている今、人口減少を前提に県民の皆様が幸福に暮らせる道筋を考えなければなりません。その御知恵をいただくために、「熟議」やタウンミーティングなど県民参加のプログラムを実施しています。

また、令和6年能登半島地震の経験を踏まえ、県の防災のあり方を見直すとともに、避難所の環境改善のため、市町村と協力してトイレトラックやキッチンコンテナの導入等を進めています。

さらに、子育て世帯の経済的負担を軽くするため、昨年10月から県内の小中学校で給食費の無償化を実現できました。地域に多世代交流を取り戻すために「こども食堂」も応援しています。

4月に開幕する大阪・関西万博では、関西広域連合パビリオンの和歌山ゾーンで「和歌山百景一霊性の大地」をテーマに、神話時代から続く和歌山の精神文化から育まれた自然、歴史や文化、食、産業の魅力を国内外に発信し、観光誘客やビジネス機会の創出に取り組んでいきます。また、脱炭素先進県として、カーボンニュートラルに資する産業の振興を行うとともに、民間小型ロケット射場「スペースポート紀伊」を活用した地域振興や、新産業の創出にも注力していきます。

今後も和歌山県のさらなる発展を目指し、県民の暮らしと経済を支え、防災・減災を推進していくためには、和歌山県トラック協会の皆様の御協力が不可欠です。皆様には、引き続き本県の各種施策への御理解と御支持を賜りますようお願い申し上げます。

新しい一年が、皆様にとって輝かしい年となりますことをお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

会員だより

◎変更届

| 届出年月 | 変更事項 | 新 | 旧 |
|---------|-------|--------------------------|--------------|
| 令和6年11月 | 指定代表者 | (株)アートラック・シマダ 嶋田 詔太 | 森本 栄造 |
| 令和6年11月 | 指定代表者 | 西濃運輸(株)和歌山支店 石川 謙悟 | 井上 勝仁 |
| 令和6年11月 | 指定代表者 | ACL(株) 龍田 光裕 | 寒川 佳郎 |
| 令和6年12月 | 住 所 | (株)クラバ 田辺市芳養町字七石274-1 | 田辺市高雄1丁目6-34 |
| 令和6年12月 | 指定代表者 | トドロキ運送(有) 中西 逸平 | 仲 強 |

◎新規会員の紹介

| 事業者名 | 指定代表者名 | 住 所 | 車両数 | 加入年月日 |
|-----------|---------|-------------|-----|----------------|
| (株)マツクボ建設 | 松 窪 寛 克 | 田辺市鮎川609-64 | 5両 | 令和6年 11月15日 |

2024年度 大規模津波防災総合訓練が開催されました

11月4日（月）、和歌山県和歌山市「和歌山下津港」に於いて、大阪府堺市「堺泉北港堺2区」、和歌山県すさみ町「すさみ防災基地」、和歌山県串本町「西向小学校」との4会場合同で地元自治体や関係企業など官民120機関約2,000名が参加のもと、南海トラフ巨大地震を想定した大規模津波防災総合訓練が行われました。

同訓練は、11月4日（月）9時頃、南海トラフ巨大地震マグニチュード9クラスの地震が発生し、最大震度7を観測、紀伊半島沿岸部と大阪平野に津波が押し寄せたとの想定。県内各地で地震及び津波による大規模災害が発生したため、大規模災害時における救援物資の輸送等について、実際に広域防災拠点を開設し、災害時の対応を確認するとともに、職員の対処能力の向上と事務の円滑化を図ることを目的としたもので、この訓練に（公社）和歌山県トラック協会からは、「緊急輸送に関する協定」により、和歌山県災害対策本部の要請を受けた、関西名鉄運輸㈱の車両2台と運転手2名の会員が、和歌山会場において海上自衛隊の掃海艇「あおしま」及び海保巡視船「きい」より緊急物資を積込み、和歌山県倉庫協会の協力の下、物資拠点に引き渡しました。本番さながらの訓練が繰り広げられました。



令和6年度安全性優良事業所和歌山運輸支局長表彰式が行われました

令和6年11月20日、近畿運輸局和歌山運輸支局において、「令和6年度安全性優良事業所和歌山運輸支局長表彰式」が行われました。

この表彰は、平成15年に安全性優良事業所制度が創設され、「安全性優良事業所（Gマーク）」の認定を10年以上継続して受けている優良な事業所の中から、特に輸送の安全確保を通じて社会に対して多大な貢献に努め、顕著な功績が認められた事業所に対して表彰する制度であります。

当日、森下和歌山運輸支局長より2事業所に対し、表彰状の授与が行われました。

栄えあるご受賞おめでとう御座いました。

【受賞事業所】

- ・丸肥運送株式会社 本社営業所 殿
- ・有限会社大原運送 本社営業所 殿



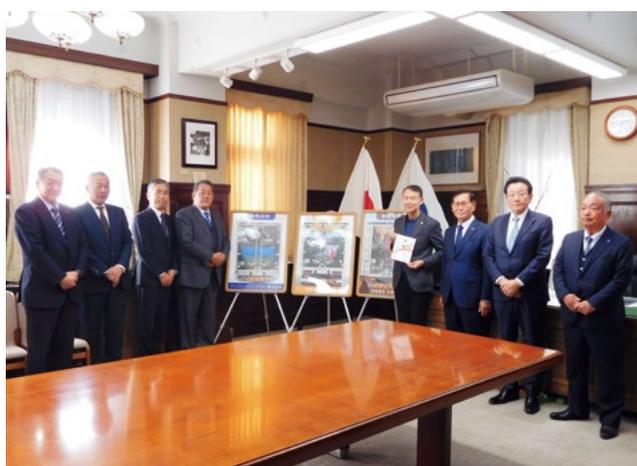
能登半島大雨災害義援金並びに和歌山県 PRトラックの写真パネルの贈呈式が行われました

さて、我々公益社団法人和歌山県トラック協会では、令和6年1月1日に発生しました能登半島地震並びに9月21日能登半島豪雨による水害で被害にあわれた住民の方々の一日も早い復興を願って、去る10月27日(日)に開催致しました「トラックの日交通安全フェスティバル」の会場にて「能登半島復興募金」と銘打って募金活動を行いました。

当日、来場された皆様の善意により集まった募金152,558円を12月9日(月)に和歌山県が行っております、能登半島大雨災害義援金として阪本会長はじめ小浦・和田・藪本・横山・榎本5名の副会長・和佐専務理事が岸本和歌山県知事を訪問し届けさせていただきました。

被災された皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

また、募金と合わせまして当協会が行っております環境対策啓発PR事業の一環として行ったラッピングトラックに和歌山県の「聖地リゾート!和歌山」のPRを合わせて施工した長距離輸送を行っているトラック3台のラッピングトラックの写真パネルを和歌山県に寄贈させていただきました。



理事会が開催されました

- 開催日時** 令和6年11月13日(水) 15時30分～15時53分
開催場所 紀の国住宅東部コミュニティセンター 2階 活動室(大)
出席者 【会長】 阪本 享三
【副会長】 小浦 正臣、榎本 智信、横山 郁芳、和田 耕司、藪本 恵三
【専務理事】 和佐 純宏
【理事】 井上 巳喜、岡崎 良彦、池田 政隆、中嶋 直人、野嶋 利基、
大原 貴美、亀井 茂樹、虎谷 勝之、仮谷 依子、鳥羽 弘基、
柏原 政夫美、佐々木 邦明、杉本 和隆、福本 雅彦
【監事】 高橋 淳之、西岡 義高
【事務局】 市坪 幸男、勢古 博基、鳴神 美子、宮木 啓之

議題

審議事項

- 第1号議案 新規加入会員の承認について
- 第2号議案 次期会長候補予定者について

報告事項

- (1) トラックの日実行委員会委員長報告
- (2) 広報委員会委員長報告
- (3) 2024年問題対策特別委員会委員長報告
- (4) 和歌山県トラック会館の修繕について
- (5) 事務局の人事異動について
- (6) 次回理事会について

議事状況

定刻になり、事務局より開会宣言と出席理事数は定足数を充足し、よって定款第40条の規定により本理事会は適法に成立している旨の報告を行い、阪本会長より開会挨拶の後、定款第39条の規定に基づき、本日の議長に榎本智信理事を指名しました。

【審議事項】

- 第1号議案 新規加入会員の承認について
 - ・1社の加入を承認可決しました。
- 第2号議案 次期会長候補予定者について
 - ・令和7年度は役員改選期にあたることから、会長候補予定者について審議を行い、引き続き阪本会長が推薦されるとともに、本人も内諾し満場一致で承認可決しました。

【報告事項】**(1) トラックの日実行委員会委員長報告**

榎本委員長より、10月27日に開催したトラックの日のイベント開催に係る御礼と、当日の来場者数等イベントの実施結果について報告を行いました。

(2) 広報委員会委員長報告

仮谷委員長より、10月1日に開催した委員会の報告として、スマホ位置情報を活用したPR配信についての結果報告、及びラッピングトラックのパネル写真等について検討したことを報告しました。また、各ブロックにラッピングトラックに係る協力方御礼を行いました。

(3) 2024年問題対策特別委員会委員長報告

鳥羽委員長より、9月10日に運送事業者セミナー、10月7日に2024年問題対策セミナーを開催し、両会場合わせて96名が参加した旨報告を行いました。また、11月19日にトラックGメンとの意見交換会を開催する旨報告を行いました。

(4) 和歌山県トラック会館の修繕について

和佐専務理事より、トラック会館の修繕について、修理の施工業者、修繕費用、その他工事の詳細、及び工期について報告を行いました。

(5) 事務局の人事異動について

和佐専務理事より、10月7日付で人事異動を行った旨報告を行いました。

(6) 次回理事会について

勢古総務課長より、次回の理事会の開催概要について報告し、スケジュール調整をお願いしました。

(7) その他について

大原理事より、トラックの日のイベントの募金箱のその後について質問があり、和佐専務理事より、12月9日に和歌山県庁を訪問し、能登半島地震災害義援金として和歌山県を通じて被災地に届けることを予定している旨回答を行いました。



広報委員会が開催されました

開催日時 2024年11月26日(火) 15時00分～16時00分
開催場所 和歌山県トラック会館2階会議室
出席者 【委員】 仮谷 依子、井上 巳喜、虎谷 勝之、杉本 和隆、渡邊 孝富、
綾江 憲二、弓庭 幸洋、竹内 正巳
【担当副会長】 横山 郁芳
【事務局】 市坪 幸男、鳴神 美子、高田 敦久

議 題

- (1) 物流出前授業について
- (2) その他について

去る11月26日和歌山県トラック会館2階会議室において広報委員会が開催され、冒頭に委員長より挨拶があり、上記の議題について検討を行った。

業者からの見積もりや内容を確認し、検討した結果、教材の作成と講師の派遣等について前向きに検討することとなり、次回業者を招聘しさらに検討することとなった。



輸送秩序確立対策委員会が開催されました

開催日時 令和6年12月18日(水) 13時30分～14時45分
開催場所 和歌山県トラック会館2階会議室
出席者 【委員】 堀内 誠
【担当副会長】 和田 耕司
【オブザーバー】 和佐 純宏
【事務局】 市坪 幸男、東山 典暁

議 題

- (1) 外国人労働者の人材確保について
- (2) 令和6年度トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナーの開催について
- (3) その他について

概 要

和田担当副会長より開会挨拶の後、議長となり議事進行を行った。

(1) 外国人労働者の人材確保について
(株)MMH JAPANより説明をいただき、審議した結果、外国人ドライバーを採用するための法律が不明確であることから、法律が制定された後、講習会を開催することと決定した。

(2) 令和6年度トラック運送事業者のための人材確保・労働環境セミナーの開催について
事務局より、令和7年2月14日(金)ホテルグランヴィア和歌山に於いて、令和6年度トラック運送事業者のための人材確保・労働環境セミナーを開催する旨の説明を行った。



2024年度各種助成金 申請状況

2024年12月20日現在

| 2024年度 助成金 | 予算額 (千円) | | | 申請額 (千円) | 実行率 (%) | 申請締切日 |
|----------------------------|----------|--------|--------|----------|---------|----------------------------------|
| | 全ト協 | 和ト協 | 合計 | | | |
| ドライバー等安全教育訓練促進助成金 | 1,240 | | 1,240 | 582 | 47 | 2025年3月31日 |
| 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査助成金 | 1,200 | 1,310 | 2,510 | 1,065 | 42.5 | 2024年12月27日 (実績報告は2025年2月28日) |
| 環境対応車導入助成金 | ※1 | 500 | 500 | 0 | 0 | 2025年1月31日 (車両登録は2025年3月14日) |
| 安全装置等助成金 | 3,170 | 1,000 | 4,170 | 792 | 19 | 2025年2月28日 |
| アイドリングストップ支援機器導入助成金 | 480 | | 480 | 0 | 0 | |
| 血圧計導入促進助成金 | ※2 | | | 237 | | |
| グリーン経営認証助成金 | | 200 | 200 | 20 | 10 | |
| 上位運転免許(大型・中型けん引・準中型)取得助成金 | ※3 | 3,950 | 3,950 | 2,244 | 56.9 | |
| 定期健康診断助成金 | | 10,000 | 10,000 | 3,625 | 36.3 | |
| 信用保証料助成金 | ※4 | 1,000 | 1,000 | 0 | 0 | |
| 自動点呼機器等導入助成金 | ※5 | | | 300 | | |
| 働きやすい職場認証制度認証取得費助成金 | ※6 | | | 0 | | |
| Gマークステッカー購入助成金 | | 300 | 300 | 0 | 0 | |

※1 全国で150,000千円 ※2 全国で30,000千円 ※3 全ト協 準中型免許のみ助成 全国で98,700千円
 ※4 全国で40,000千円 ※5 全国で50,000千円 ※6 全国で70,000千円

2024年12月20日現在の各種助成金の申請状況です。

○助成金申請書・要綱等は和ト協ホームページよりダウンロードできますのでご利用いただくか和歌山県トラック協会・交付金課宛ご連絡下さい。

○但し、予算に達した時点で終了となりますのでご了承下さい。

○Gマークステッカー助成金については1月6日から申請受付。今年度取得、更新事業所に限ります。

和歌山第1・第2ブロック親睦ゴルフコンペが開催されました

秋晴れの元、11月9日（土）第11回和歌山第1・第2ブロック合同の親睦ゴルフが紀の国カントリー倶楽部にて開催されました。31名の参加者により和気あいあいとプレーを楽しみました。

当日は中嶋 直人・和歌山第2ブロック長の挨拶で開会し、終了後表彰式を行いました。

優勝は高橋 直希氏、6位までの入賞された方々は下記の通りです。

尚、多数の企業様等にご賛同頂きました事、厚く御礼申し上げます。

成績ベスト6

令和6年11月9日（土）

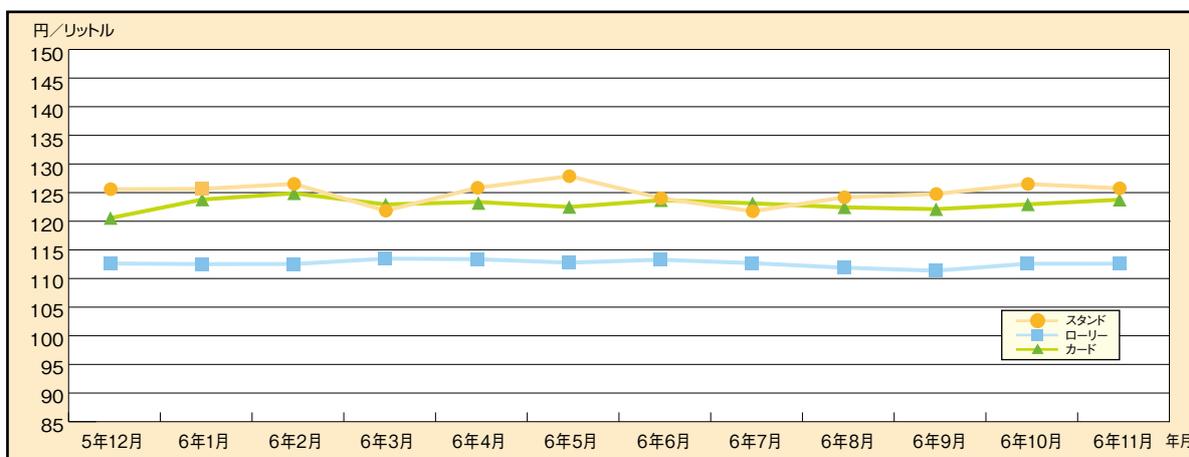
| 順位 | 氏名 | アウト | イン | トータル | HDCP | ネット |
|-----|-------|-----|----|------|------|------|
| 優勝 | 高橋 直希 | 53 | 52 | 105 | 32.4 | 72.6 |
| 準優勝 | 前田 剛志 | 50 | 45 | 95 | 21.6 | 73.4 |
| 3位 | 澤田 伸幸 | 45 | 49 | 94 | 20.4 | 73.6 |
| 4位 | 小西 裕介 | 45 | 48 | 93 | 19.2 | 73.8 |
| 5位 | 平野 雅彦 | 44 | 53 | 97 | 22.8 | 74.2 |
| 6位 | 榎本 弘信 | 45 | 50 | 95 | 20.4 | 74.6 |



軽油価格調査集計表

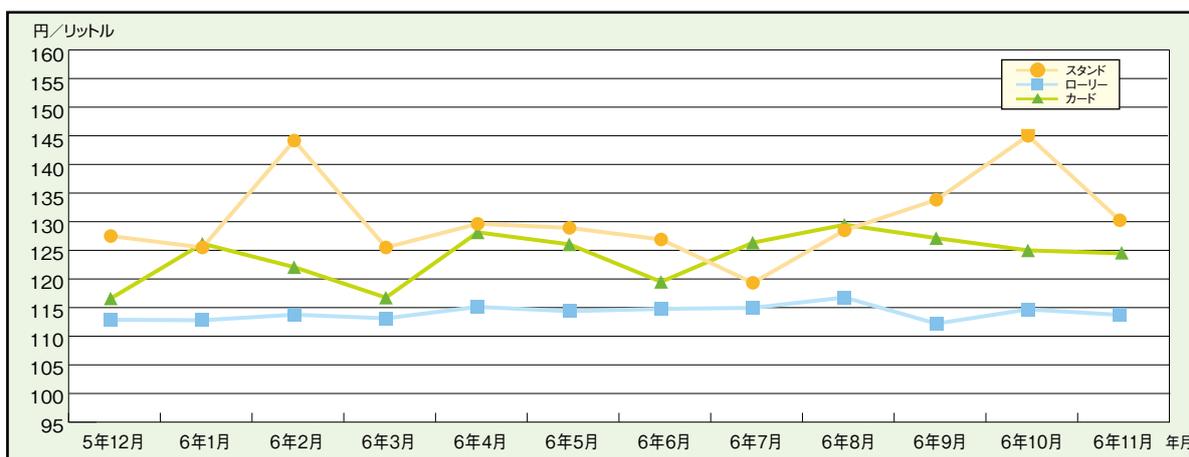
令和6年12月25日現在
(公社) 全日本トラック協会

軽油価格推移グラフ (近畿)



| | スタンド | 前月比 | ローリー | 前月比 | カード | 前月比 |
|-----------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 2023年 12月 | 127.55 | 4.07 | 114.57 | 2.53 | 122.51 | -0.10 |
| 2024年 1月 | 127.60 | 0.05 | 114.47 | -0.10 | 125.74 | 3.23 |
| 2024年 2月 | 128.47 | 0.87 | 114.48 | 0.01 | 126.83 | 1.09 |
| 2024年 3月 | 123.79 | -4.68 | 115.42 | 0.94 | 124.88 | -1.95 |
| 2024年 4月 | 127.79 | 4.00 | 115.32 | -0.10 | 125.32 | 0.44 |
| 2024年 5月 | 129.81 | 2.02 | 114.72 | -0.60 | 124.44 | -0.88 |
| 2024年 6月 | 125.98 | -3.83 | 115.23 | 0.51 | 125.62 | 1.18 |
| 2024年 7月 | 123.69 | -2.29 | 114.63 | -0.60 | 125.08 | -0.54 |
| 2024年 8月 | 126.13 | 2.44 | 113.84 | -0.79 | 124.38 | -0.70 |
| 2024年 9月 | 126.71 | 0.58 | 113.31 | -0.53 | 124.06 | -0.32 |
| 2024年 10月 | 128.45 | 1.74 | 114.53 | 1.22 | 124.90 | 0.84 |
| 2024年 11月 | 127.70 | -0.75 | 114.54 | 0.01 | 125.71 | 0.81 |

軽油価格推移グラフ (和歌山)



| | スタンド | 前月比 | ローリー | 前月比 | カード | 前月比 |
|-----------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 2023年 12月 | 129.00 | 5.52 | 114.38 | 2.34 | 118.10 | -4.51 |
| 2024年 1月 | 127.00 | -2.00 | 114.30 | -0.08 | 127.67 | 9.57 |
| 2024年 2月 | 145.67 | 18.67 | 115.27 | 0.97 | 123.57 | -4.10 |
| 2024年 3月 | 127.00 | -18.67 | 114.63 | -0.64 | 118.25 | -5.32 |
| 2024年 4月 | 131.13 | 4.13 | 116.63 | 2.00 | 129.64 | 11.39 |
| 2024年 5月 | 130.43 | -0.70 | 115.88 | -0.75 | 127.55 | -2.09 |
| 2024年 6月 | 128.40 | -2.03 | 116.28 | 0.40 | 121.00 | -6.55 |
| 2024年 7月 | 120.83 | -7.57 | 116.46 | 0.18 | 127.85 | 6.85 |
| 2024年 8月 | 130.00 | 9.17 | 118.28 | 1.82 | 130.97 | 3.12 |
| 2024年 9月 | 135.33 | 5.33 | 113.71 | -4.57 | 128.64 | -2.33 |
| 2024年 10月 | 146.50 | 11.17 | 116.19 | 2.48 | 126.50 | -2.14 |
| 2024年 11月 | 131.75 | -14.75 | 115.23 | -0.96 | 125.98 | -0.52 |

協会日誌

| 開催日 | 行 事 | 開催地 | |
|--------------|-----------------------------|--|-------|
| 2024年 12月 | 3日 | 和歌山県高速道路交通安全協議会・街頭啓発 | すさみ町 |
| | 5日 | 全ト協・理事会 | 東京都 |
| | 6日 | 適正化指導員連絡会議 | 和歌山市 |
| | 9日 | 整備管理者選任後研修 | // |
| | // | 能登半島大雨災害義援金寄贈 | // |
| | 13日 | 近畿地区物流政策懇談会 | 大阪市 |
| | 18日 | 輸送秩序確立対策委員会 | 和歌山市 |
| | 19日 | 正副会長会議 | // |
| | 20日 | グリーン経営講習会 | // |
| 開催日 | 行 事 予 定 | 開催地 | |
| 2025年 1月 | 8日 | 和歌山県経済団体連合会 2025 年新春賀礼会 | 和歌山市 |
| | 9~10日 | 全国専務理事業務連絡会議 | 岡山市 |
| | 9日 | 適正化指導員連絡会議 | 和歌山市 |
| | 15日 | 正副会長・予算委員会・交付金運営委員会合同会議 | // |
| | 16日 | 広報委員会 | // |
| | 17日 | 全ト協・ドライバーの社会的評価向上に係る検討委員会 | 東京都 |
| | 21日 | 全ト協・新年賀詞交歓会 | // |
| | 23日 | 近ト協・幹事会 | 大阪市 |
| | 24日 | 理事会 | 白浜町 |
| | 25日 | 紀南ブロック・親睦ゴルフコンペ | 印南町 |
| | 28日 | 近ト協・正副会長会議 | 大阪市 |
| | 29日 | 運行管理者試験受験対策講習会 | 和歌山市 |
| | 31日 | 令和6年度和歌山県不正軽油追放対策協議会 | // |
| 開催日 | 行 事 予 定 | 開催地 | |
| 2025年 2月 | 4日 | 交通事故をなくする県民運動推進協議会・企画部会、安全運動部会、高齢者交通安全対策部会 | 和歌山市 |
| | // | 適正化指導員連絡会議 | // |
| | 6日 | 和歌山県広域防災拠点（物資）運営訓練 | 和歌山市他 |
| | 7日 | 整備管理者選任後研修 | 新宮市 |
| | // | 全ト協・交通対策委員会 | 東京都 |
| | 12日 | 運行管理者試験受験対策講習会 | 和歌山市 |
| | 14日 | 令和6年度トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナー | // |
| | // | 全ト協・青年部全国大会 | 東京都 |
| | 15日 | 日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会・近畿地域本部大会 | 大阪市 |
| | 18日 | 整備管理者選任後研修 | 田辺市 |
| | 20日 | 正副会長・予算委員会・交付金運営委員会合同会議 | 和歌山市 |
| | // | 全ト協・環境対策・GX 委員会 | 東京都 |
| | 21日 | 近畿交通共済協同組合・事故防止セミナー、地区委員会議 | 和歌山市 |
| 25日 | 全ト協・経営改善・DX 推進委員会 | 東京都 | |
| 28日 | トラック輸送における取引環境・労働時間改善和歌山協議会 | 和歌山市 | |
| // | 全ト協・労働安全・災害防止委員会 | 東京都 | |

青年協議会 第37回チャリティーゴルフコンペを開催します

青年協議会では、社会福祉活動の一環として、例年 9 月頃に開催しておりました恒例のチャリティーゴルフコンペを去年は 8 月 31 日に開催予定ではありましたが、台風の為延期とさせていただいたところでございますが、下記要領にて開催する事となりました。

つきましては、例年とは違う時期の開催となりますが、多数のご参加を頂き大会を盛り上げたく存じますので、ご多忙の折誠に恐縮に存じますが、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

尚、諸準備の都合上、お手数ですが次頁参加申込書にて、来る 1月31日迄に、県ト協事務局宛ご回報賜りますようお願い致します。

※皆様方の善意によるチャリティー募金は、公益性のある事業に寄付もしくは寄贈させていただくことを申し添えます。

記

- 1.開催日時** 2025年3月1日(土)
受付 午前7時00分
集合(開会式) 午前7時30分
スタート 午前8時00分
※開会式につきましてはお時間のある方はご参加の程よろしくお願い致します。
- 2.開催場所** 「ラ・グレースゴルフ倶楽部」
日高郡印南町大字古井 1145
Tel (0738) 45-0072
- 3.参加費** 1名につき5,000円(記念品代等)
当日受付にて申し受けます。
※プレー費(10,980円)は、各自ご負担願います。

※ ルール：6インチプレイ、Wペリアと致します。

今年度もプレイ終了後、当クラブハウスにて表彰式・パーティーを行いません。
結果並びに景品については後日送付させていただきますので御理解の程よろしくお願い致します。
また、結果送付先については当日受付にて記載していただきましたFAX、景品については別紙申込書に記載していただきました住所に送付させていただきますのでお間違いのないようよろしく
お願い致します。

【お問合せ・参加申込先】
和歌山県トラック協会
青年協議会
TEL073-422-6771
FAX073-422-6121

第37回チャリティーゴルフコンペ 参加申込書

【2025.3.1 於：ラ・グレースゴルフ倶楽部】

| 事業所名 電話・FAX | 参加者名 | 備考 |
|-------------------------------------|--|----|
| 事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____ | 氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____ | |
| 事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____ | 氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____ | |
| 事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____ | 氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____ | |
| 事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____ | 氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____ | |

送 付 先 和歌山県トラック協会 青年協議会
FAX 番号 (073) 422-6121



近畿運輸局からのお知らせ

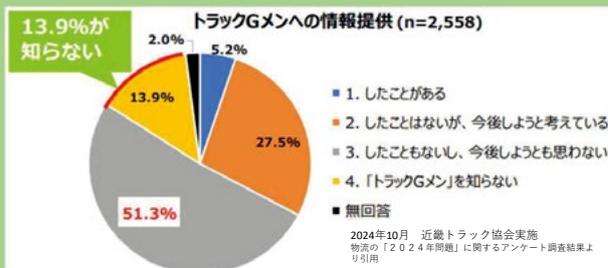


トラックGメンってどんな人??

2023年7月に発足。

トラック運送事業者への積極的な情報収集を行い、荷主企業・元請事業者にアプローチし適切な取引環境の改善に向けて動きます。

※トラックGメンは運送事業者の監査や取り締まりを行う存在ではありません。

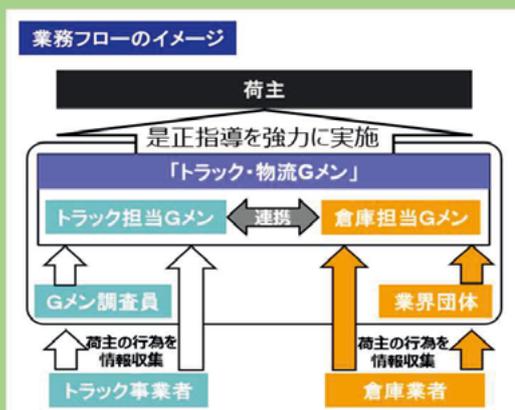


認知度は上がってきたが
全体の13.9%がGメンを知らない現状

2024年11月 組織改正によりパワーアップ

(改正点)

- ①トラック協会に「Gメン調査員」を全国166名設置。
⇒人員拡充により、情報収集力の強化
- ②国土交通省の物流担当部署に、「倉庫担当Gメン」を設置。
⇒倉庫業者及び業界団体からの意見聴取が可能
- ③「トラック・物流Gメン」に名称変更



次号「トラックGメンの業務内容とは??」掲載予定

積込先、配送先でのお困りごと、トラックGメンにご相談ください。

※荷主等への対応にあたり、情報提供者を特定する情報（社名など）は、伝えません。
荷主等から情報提供元が特定されないよう配慮します。
公表が規定される勧告の場合を除き、各申告にかかる対応経過は、
申告者含めご回答いたしかねますのでご了承ください。

【お電話での問い合わせはこちら】

国土交通省近畿運輸局トラックGメン
073-422-2138
(音声 flowed たら「4」をプッシュ)

目安箱による
情報提供は
こちら ⇒



◆ 令和6年 第2期 優秀安全運転事業所表彰（令和6年10月31日付け）
受賞4事業所

①11月1日 和歌山東警察署 署長室
銅 賞

西濃運輸株式会社和歌山支店
チーフマネージャー 津呂 宗希 様



②11月1日 和歌山東警察署所 署長室
銅 賞

新潟運輸株式会社和歌山支店
支店長 西村 一弘 様



③11月5日 和歌山北警察署 署長室
銅 賞

株式会社湊組物流部 物流第二課
総作業長 大浦 康伸 様



④11月7日 海南警察署 署長室
銅 賞

株式会社ニヤクコーポレーション海南事業所
所長 西片 靖 様



2024年10月

夜間&休日 事故受付 サービス

24時間
対応でますます
安心です!

【夜間 & 休日受付時間】

平日 ▶ 17:00 - 9:00 翌朝

土日祝 ▶ 土曜日、日曜日、祝日、
年末年始については終日

※令和7年1月より当組合は土曜日も終日休日となります。

 0120-132583

 近畿交通共済協同組合

自動車共済・自賠償共済はぜひ近畿共済でご契約を

近畿共済は、組合員のみなさまと一体となって事故防止に努力しています

お問い合わせ・ご連絡は当組合和歌山事務所 073-403-6486

新年のご挨拶



近畿交通共済協同組合
理事長 岡田 博

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。組合員の皆様には輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は本組合の運営につきまして格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は年初より能登半島地震、羽田空港衝突事故が発生し、年始草々、暗い話題から1年が始まりました。その後も局地的な地震(日向灘地震)や線状降水帯(能登半島)による災害が発生いたしました。

しかし、スポーツの世界では明るい話題が多数ありました。パリオリンピックが開催され、体操、柔道、レスリングなど期待が大きかった種目のほか、最近活躍が目覚ましいフェンシングや、近年正式種目となったスケートボードなどで日本人の活躍が目立ちました。メジャーリーグではドジャースに移籍した大谷翔平選手がレギュラーシーズン50本塁打50盗塁を達成し、その勢いのままにワールドシリーズでチームが優勝いたしました。

世界の情勢を見ると、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、物価高騰などの悪影響が依然継続しております。またイスラエルとパレスチナの武力紛争についても、問題の根深さから出口が見えない状態が続き、周辺諸国との間でも緊張関係が続いております。

アメリカの大統領選挙に於きましては、激戦の予想に反して、トランプ大統領が圧勝しました。今後のアメリカの外交政策に注目が集まる中、日本でも新しい石破連立政権がどのような改革を実行していくのかが期待されます。

我々運送業界では、昨年4月より働き方改革法によるドライバーの時間外労働年間960時間の制限が始まり、物流の停滞が懸念される2024年問題に対応するため、少子高齢化による若年ドライバー不足が深刻な中、ドライバーの時間外労働の管理や業務の見直し、効率化が求められております。また原油価格の高騰や円安の影響で資材価格が上昇するも、価格転嫁が進まず苦しい状況が続いております。そのため政府も2023～2024年にかけて2度に渡り、物流についての政策パッケージを策定いたしました。また問題の根本にある適正運賃の収受のためには、古い商習慣にメスを入れ、荷主に理解を求めると共に、適正運賃収受に向けた粘り強い交渉を行い、トラック運送業界がエッセンシャルワーカーとして今後も維持、発展できるように創意工夫の上、改革していくことが必要です。

一方近畿共済は現在損保と激しい契約獲得競争を行っており、掛金や商品の差別化、サービスの向上が求められております。そのため近年は、割引制度の改定、新商品の開発、ホームページの改定、eラーニングの導入、運行管理者一般講習機関の認定等、組合員の皆様に満足していただけるサービスを実現するため、様々な新しい取り組みを行って参りました。

しかし残念ながら近畿共済の現況といたしましては、高額賠償事故の増加、物価上昇や自動車のハイテク化に伴う修理費の高額化等が収支を圧迫し、今年度の中間決算につきましては、昨年度に引き続き赤字決算となりました。執行部はこれを重く受け止め、今後収支を改善していくためには、組合員目線での適切な事故処理サービスや効果的な事故防止の取り組みを行い、契約、補償、事故防止、三位一体での改革を推し進め、組合員第一のサービスに努める必要があると思慮しております。また近畿共済が今後発展していくためには、トラック協会との協力関係を強固にし、全国トラック交通共済協同組合連合会およびその会員である全国のトラック共済と力を合わせてこの厳しい時代に立ち向かっていく必要があると考えております。

激動のトラック運送業界、保険業界の中、創立からの相互扶助の理念および精神に基づき、組合員の皆様の経営の一助となるべく邁進してまいりますので、皆様に於かれましては今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。年頭に当たり、執行部・事務局一同、組合員各位のご繁栄とご発展を祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

積雪路・凍結路

ノーマル
タイヤは

危険



ノーマルタイヤは 積雪路・凍結路の走行を想定したタイヤではありません。



積雪・凍結道路ですべり止めの措置をとらない運転は 法令違反 となります。

反則金

普通車
6千円

都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑措置の義務が規定されています。(沖縄県を除く) 違反行為は、反則金の適用となります。(大型車:7千円、普通車:6千円、二輪車:6千円、原付車:5千円)

*タイヤチェーン未装着車の通行を禁止する規制時は、冬用タイヤであっても、タイヤチェーンの装着が必要です。

積雪路・凍結路を走行する場合は、

必ず冬用タイヤを装着しましょう。

詳しい情報は
コチラ



一般社団法人日本自動車タイヤ協会

後援：国土交通省近畿地方整備局／国土交通省近畿運輸局／NEXCO西日本関西支社／
一般社団法人日本自動車連盟関西本部



突然の積雪や路面凍結時には事故・トラブルが発生しています

積雪・凍結路面時の事故発生件数

<東京、愛知、大阪、広島、福岡 合計>

降雪地域以外においても、突然の降雪・凍結による事故が発生しています。



公益財団法人交通事故総合分析センター「都道府県別・発生月別・路面状態別 全事故件数」より

JAFロードサービス救援要請件数

<九州エリア降雪時>

降雪時、JAFのロードサービスの救援要請は、急増しています。

| | 九州エリア計 | 前週比 |
|---------|--------|------|
| 降雪前週3日間 | 2,421 | |
| 降雪3日間 | 4,561 | 188% |

データ提供元:一般社団法人 日本自動車連盟
降雪前週 3日間:2023年1月17日~19日
降雪 3日間:2023年1月24日~26日

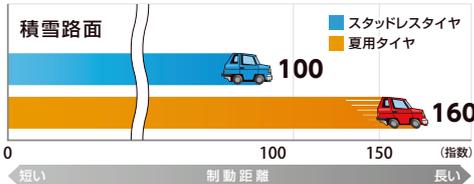
積雪、凍結路で冬用タイヤを装着していないと…



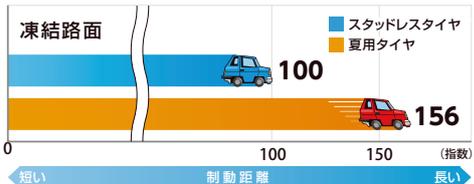
制動距離が違う

夏用タイヤのままでは、制動距離が長くなります。

● スタッドレスタイヤと夏用タイヤの制動距離指数



[試験条件]
● タイヤサイズ:195/65R15
● 空気圧:220kPa
● 車種:乗用車(後輪駆動、2000cc)
● 初速度:40km/h
● 実施場所:タイヤメーカーテストコース
● ABS有り



[試験条件]
● タイヤサイズ:195/65R15
● 空気圧:220kPa
● 車種:乗用車(後輪駆動、2000cc)
● 初速度:25km/h
● 実施場所:タイヤメーカーテストコース
● ABS有り

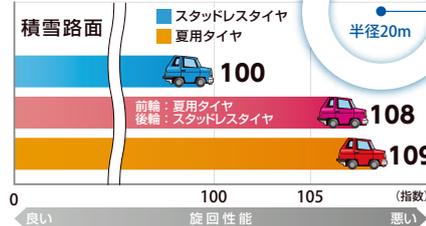
スタッドレスタイヤでの制動距離を100として指数表示し、指数が大きい方が制動距離が長いことを示す。



旋回性能が違う

駆動輪のみ冬用タイヤを装着しても夏用タイヤ(全車輪)並みの性能で、挙動が安定しません。

● スタッドレスタイヤと夏用タイヤの旋回性能指数



[試験条件]
● タイヤサイズ:195/65R15
● 空気圧:220kPa
● 車種:乗用車(後輪駆動、2000cc)
● 実施場所:タイヤメーカーテストコース
● 路面の種類:積雪路面
● 実走行による定常円旋回のラップタイムを計測。

スタッドレスタイヤでのラップタイムを100として指数表示し、指数が大きい方がラップタイムが遅くなり、旋回性能が劣ることを示す。

冬用タイヤを全車輪に装着してください!

冬用タイヤの積雪または凍結路走行時における溝の深さ使用限度

冬用タイヤの積雪または凍結路走行時における溝の深さ使用限度は、新品時の50%(プラットホーム露出)までです。

乗用車用タイヤ



プラットホーム

プラットホームの位置を表す矢印▶



一般社団法人日本自動車タイヤ協会

後援: 国土交通省近畿地方整備局/国土交通省近畿運輸局/NEXCO西日本関西支社/一般社団法人日本自動車連盟関西本部





 スマートフォンでもPCでもご利用できます。

アイハイウェイ で検索!
<https://ihighway.jp/>

アプリのダウンロードは
 こちら



※別途通信料はお客さまのご負担となります。

i-Highwayのユーザー登録様向けに、高速道路の「お知らせ」情報をメールにてお届けします。アプリをダウンロードされた方は、「マイルート」から受信登録をお願いします。

PCから受信をご希望される方は以下のURLから受信登録をお願いします。

<https://ihighway.jp/pcsite/myroute>



道路交通法により走行中のドライバーによる携帯電話の使用は禁止されています。
 ご利用は、出発前や休憩施設などの停車中、もしくは同乗者の方による操作をお願いします。





高速道路のドライブに 無料で使える便利な機能が満載



よく利用するルートに登録すると 交通情報がメールで届く!

よく利用する高速道路のルートをおらかじめ登録しておけば、登録したルート(マイルート)の交通状況を確認できます。また通勤時など指定した時刻にお知らせする『定時メール』も便利です。

マイルート登録でメールのお知らせが届きます



■通行止/解除のとき ■渋滞を伴う事故発生のとき ■大雨が予想されるとき



お出かけ先や経由地の 高速道路上の天気を確認!

お出かけ先や経由地の天気予報、台風や大雨警戒情報を確認できます。
※西日本エリアのみのサービスです。

高速道路やSAPAの駐車場の混雑状況を画像で確認!

高速道路本線や、SA・PAの駐車場の混み具合を画像で確認できます。



通行止の解除に向けた作業状況を確認!

通行止区間の作業の状況や解除に向けた状況を確認できます。

乗継ICや料金を確認

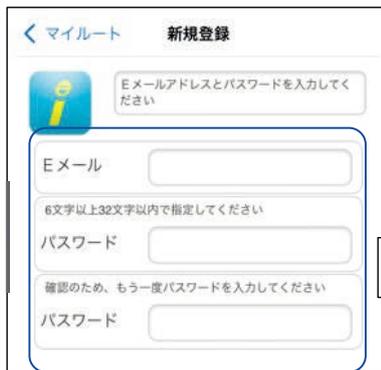
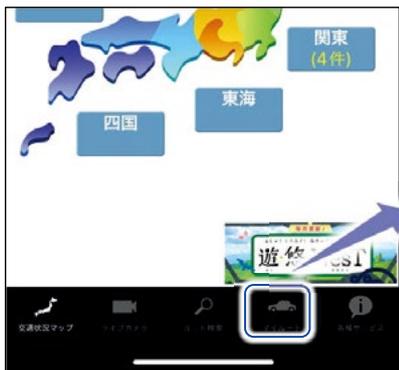
高速道路の料金・経路をお調べできます。所要時間などドライブに役立つ参考情報等もお知らせします。



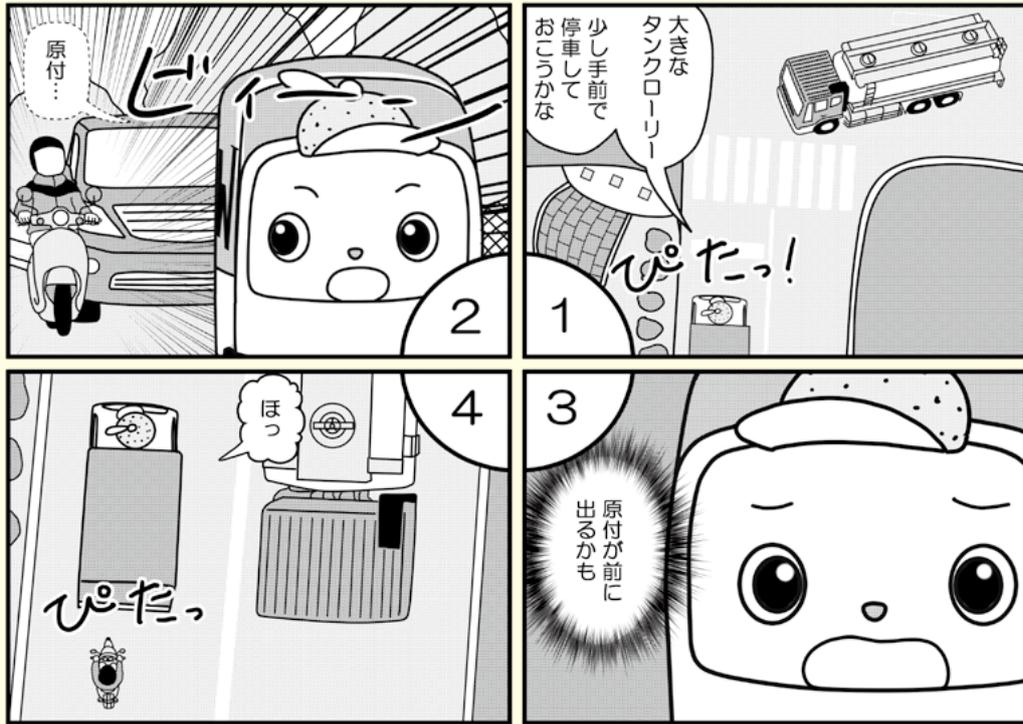
5分ごとに更新されるマップで 交通状況を確認!



【受信登録方法】



「NEXCO西日本グループからののお知らせ受信」はONを選択



わがトラック

vol.131

まんが/ファミ





和歌山県トラック協会テーマ曲

「さあいこう」

作詞/作曲/編曲 和歌山県トラック協会

(1番)

ハンドル握り アクセル踏んで 荷台に いっぱい 夢を乗せて
晴れた時でも 嵐の日でも待ってる人が そこにいるから

朝日かがやく 海岸走り
星のきらめく あの丘越えて

さあいこう さあいこう
君の笑顔に 会いに
さあいこう さあいこう
未来へ

和歌山県 トラック協会

(2番)

今日も笑顔で 安全運転 優しい気持ちを いつも胸に
細い道でも 広い道でも マナーを守る 気配り上手

潮の香りの 岬をまわり
みかんの花咲く あの山のぼる

さあいこう さあいこう
幸せ 届けるため
さあいこう さあいこう
みんなと

和歌山県 トラック協会

(サビ繰り返し)

さあいこう さあいこう
君の笑顔に 会いに
さあいこう さあいこう
未来へ

和歌山県 トラック トラック トラック協会



「さあいこう」がカラオケ配信されています。(JOYSOUND、UGA、DAM)



発行：公益社団法人 和歌山県トラック協会

編集：公益社団法人 和歌山県トラック協会広報委員会

〒640-8404 和歌山市湊1414 TEL.073-422-6771

<https://www.watokyo.org>